



週報Rotary



所沢西ロータリークラブ

R1 第2570地区第3グループ

会長 堀江 大
 幹事 石井 秀夫
 クラブ管理運営委員長

副会長 山田 富男
 会長エレクト 鈴木 伴忠
 室伏 秀樹

例会場 〒359-1127 所沢市星の宮1-3-5 ベルヴィザ グラン TEL 04-2923-4122
 事務局 〒359-1143 所沢市宮本町2-22-25 角田ビル3F TEL 04-2926-1666
 例会日 毎週火曜日 (PM12:30~13:30) FAX 04-2926-5151
 E-mail nishiro@dream.ocn.ne.jp http://www.tokorozawa-nishiro.net/

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

1. 点鐘…会長 2. 斉唱…ロータリーソング 3. 来賓紹介 4. 会長、幹事報告 5. 委員会報告

第 1491 回例会 2017・9・12

ニコニコ本日 37,000 円

累計 233,932 円

卓 話	例会当番	記念祝福
9/12 振替休会 9/11 (月) 所沢市内 5 クラブガバナー公式訪問	川島 昇	
9/19 例会場変更		
9/26 例会取消		

■出席報告	
月 日	9/5
会員数	30
出席者	26
出席率	86.7%
前回修正	93.1%

会長の時間 堀江 大

本日は、ガバナー補佐 木川一男様・飯能 RC 大崎様・奥富様がお越しいただいております



卓話と来週の 5 クラブ合同ガ

バナー訪問にも木川様にはご足労頂きます。

宜しく願い申し上げます。

ガバナー補佐訪問に合わせて、本日は木村孝子さんの入会式をいたします。

木村さん、これからよろしくね。

9月5日

40年前の9月3日ハンクアーロンさんの755号ホームランを当時ジャイアンツの王貞治さんが756号を打ち二日後の今日、国民栄誉賞を贈った日で9月5日を国民栄誉賞の日となりました。

重要無形文化財
 通称 人間国宝

文化財保護法には人間国宝という文言はありません。

1954年から350名の認定者がいましたが、現在116名です。

認定者死亡後は認定解除。

認定者には年間200万円の特別助成金が出ますが、使用には使えず後継者の育成

文化を後世に継承していく為に使用すると定められています。

ここ3年間ほど認定者が出ていませんが、過去の例では認定者死去後、翌年には認定者が出る事が多い。

特別助成金の予算が2億3200万円

国の予算で人間国宝の人数が決まる？

幹事報告 石井 秀夫

🌸 シンポジウム「日本遺産から世界遺産へ」開催
 9月9日(土) 午後3時 行田市教育文化センター [みらい]

🌸 ガバナー公式訪問時 出席者のご案内

🌸 第28回所沢シティマラソン大会 開催協賛のお

願い

🌸 週報・・・入間南 RC、所沢 RC、新所沢 RC

ニコニコボックス

内田 学

ガバナー補佐 木川 一男様 本日はお世話になります。

堀江 大 ガバナー補佐 木川様・大崎様・奥富様ようこそ。本日、宜しくお祝い致します。

石井 秀夫 木川ガバナー補佐 本日は有り難うございます。どうぞ宜しくお祝い致します。奥富飯能信用金庫支店長、大崎飯能グリーン社長ご出席いただきまして有り難うございます。

室伏 秀樹 木川ガバナー補佐 本日は御苦労さまです。本日は宜しくお祝い致します。日頃公私共お世話になり有り難うございます。

鈴木 真澄 木川ガバナー補佐様お忙しい中 所沢西ロータリークラブによろこお越し下さいました。

本橋 正夫 木川ガバナー補佐 本日は大変お忙しい中有り難うございます。いろいろの場所でお世話になります。

内田 学 木川ガバナー補佐 大崎様 奥富様ようこそ。本日は宜しくお祝い致します。木村さん入会おめでとうございます。

高橋 和男 木川ガバナー補佐様飯能 RC様本日はよろこ所沢西にお出で下さいました。有難うございます。

恒良 裕子 本日は飯能ロータリークラブより木川ガバナー補佐をはじめ 大崎様や奥富様にご訪問頂き有り難うございます。又、木村 孝子さん本日も宜しくお祝い致します。

鈴木 伴忠 木川ガバナー補佐様本日はよろこお出で下さいました。

上野 孝二 木村 孝子様 西ロータリークラブ入会おめでとうございます。以前大変お世話に成りました。これからも宜しくお祝いします。

木村 孝子 今日からスタートです。宜しくお願い致します。

小暮 博文 前回欠席しました。



随行者の 大崎様・奥富様

入会式



木川 一男ガバナー補佐様より入会用品が授与されました。木村さん 光栄な事で きっと良いことがありますよ。



今日は、只今ご紹介戴きました所沢市東町の木村孝子と申します。どうぞ宜しくお願い致します。

お仕事は（株）木村 不動産管理業をしております。又この度は鈴木 真澄様との縁がございまして所沢西ロータリークラブに入会する事になりました。鈴木様 又、会長始め皆様方のお力添えのおかげと深く感謝申し上げます。有難うございました。

私は年は重ねておりますが今日より久し振りのピカピカ？ 一年生でございますので皆様方の御指導の元、元気にそして楽しく又学びの輪が広がりますよう頑張りたいと思っております。

どうぞ宜しくお願い致します。簡単ではございますが入会の挨拶と致します。本日は有り難うございました。宜しくお願い致します。

卓話 17-18年度 国際ロータリー
第2570地区 第3グループ ガバナー補佐
木川 一男（飯能 R.C.）様



飯能ロータリークラブから参りました 木川 一男です。

本日は、よろしく願いいたします。先輩のガバナー補佐 室伏様にお会いでき喜びを感じております。

創立 昭和61年2月12日との事、31年の歴史あるクラブ心より敬意を表します。補佐訪問が始まりまして8番目ということになります、所沢では4番目連続おじゃましております。

第3グループでは34万人を要する最大の所沢市、その広さもさる事ながら色々な歴史の事を考えると、昭和ひとケタの私は空気が違うなどの思いを感じております。過日、ガバナーの細井様 財団のアーチ・クランフ・ソサエティに25万ドル（2,800万円）を寄付されたとの事、唯々驚いております。

それでは限られた時間ですので、さっそく申し上げたいと思いますが、持ち時間となりました際には、その時点で終わらせて頂きたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

木川一男経歴について

昭和21年 日高市「高麗小学校卒業」その後旧制「飯能中学校」を経て男女共学の第1期生となる「飯能高等学校」を卒業、そして昭和32年「中央大学第一経済学部」を卒業。

中学校1級、高校2級の教員免許も取得いたしました。

現在、埼玉県飯能市において、靖和会グループの会長を務めております。

4人の子供達はすべて医師となり、それぞれの配偶者も3人が医師で1人が薬剤師であり、計7名の医師と1名の薬剤師すべて医療に携わっており、私は、そのまとめ役として今も精力的に飛び回っております。

また、平成10年4月に社会福祉法人靖和会を設立、狭山市柏原の「つつじの園」、狭山市入間川の「第二つつじの園」、入間市宮寺の「入間つつじの園」、合計3施設328床の理事長に就任し、現在に至っています。

長男 浩志は『医療法人靖和会 飯能靖和病院』の理事長を、二男 泰宏は『医療法人泰一会 飯能整形外科病院』の理事長を、三男 好章は『医療法人好会 飯能老年病センター』の理事長を務めております。

これらの靖和会グループを合わせますと、3病院、4つの老健施設、3つの特別養護老人ホームを有し、総ベッド数1683床、職員総数1,750名を数える規模となっております。

さらに現在、医療法人泰一会では、川越市にて老健「はつかり」100床と和光市にて『和光リハビリテーション病院』45床を建設中でございます。

また、長女の典子は武蔵野市吉祥寺で『レディスクリニック』を夫婦で開業しております。

公職では、平成18年6月より11年間「飯能市民環境会議」の会長に就任し現在もその職にあります。また、平成16年12月より現在まで13年間、飯能市久須美の「飯能グリーンカントリークラブ」の理事長職に就任。加えて、母校中央大学においては、中央大学商議委員を3期12年務めております。また、中央大学OB会であります飯能日高白門会会長を平成4年8月より平成28年6月まで務め、現在は名誉会長となっています。

飯能ロータリークラブにおいては、平成2年1月に入会、平成21年7月に第46代会長を務め、創立45周年の際には、記念大会を担当。地区へは平成15年から20年までの6年間、ロータリー財団部門補助金委員会に所属、うち4年間は副委員長を務め、平成22年GSE委員、平成24年RLIを受講しました。

趣味はゴルフと柔道でございます。今から45年前の昭和47年飯能ゴルフクラブのクラブチャンピオンを取得。そして、柔道は講道館5段でございます。

平成23年5月、二男の整形外科医に腰部脊椎管狭窄症の手術を受け腰にインプラント5本が入っています。ゴルフのプレーには差し支えありませんが、10分以上立っていますと下半身に違和感を覚えますので椅子に座らせて頂き話をさせて頂きたいと思います。この度、ガバナー補佐の大役をお受けする事となり、年齢も天皇陛下と同じ後期高齢者です。振り返り自分の人生は何だったのだろうか？と思う時があります。

抽象的な言い方ですが、私なりに答えは、人生は人と人との出会いであると思います。私もこれまでの人生を振り返ると、こうした縁で導いてくれた人が5～6人居ます。

その中の一人、大学の先輩の新井清平さんからロータリーへの入会を勧められ、平成2年1月に入会しました。先輩は、今でも怖い人との印象を持っています。飯能市では旧家ですし、私もロータリアンは町の旦那衆、金持ち財産家の集まりだと思っていました。入会に際し、入会した以上はまじめに出席し時に思わぬ事故があっても他クラブに出席しメーキャップをするように云われ出席は義務である

と言われました。しかし28年の長い間、中だるみの時期もありましたがどうにか今日までロータリアンでいられた事、出席もさる事ながら皆様の友情に支えられたと思っています。



RIの会長の伊ノH. S. ライズリーさんは「ロータリーに変化をもたらす」をテーマに掲げられました。そして2570地区のガバナー細井さんは「RI戦略計画をみんなで一緒に実行しよう」をテーマに19条を発表されました。ガバナー補佐の私の立場はガバナーの方針を各クラブに徹底させるのがその役割ですので19項目、よく理解の程お願い致します。

ガバナーは地区の役職でRIの役員として各クラブ公式訪問しますが補佐はクラブ訪問として位置づけられています。昔の規定では分区代理を云う役職がありましたが、1998年、地区リーダーシッププラン(DLP)が廃止されガバナー補佐と云う役職が生まれました。

或る雑誌に日本ロータリー会員ピーク時から33%減ったと書かれていました。ロータリーは今世界に123万人の会員がいますが、会員が減少しています。例えば、ポールハリスが創ったシカゴロータリークラブ会員が半分に減っていると言われてます。先進国では会員が減少、発展途上国や後進国では増えているとのことでした。

例えばこの2570地区、ピークは平成6年から平成8年、田中一郎パストガバナー、金子千侍パストガバナー時代、会員数は同数の2838人、2017年3月現在1655人、単純計算で1183人の減少、驚く数字を感じます。或る会合で、会員の伴侶を入会させたら倍になるよねと冗談を言った人がいましたが、前年の前嶋パストガバナーも会員増強を在任中の第一項目あげました50数名の純増とのことでした。勿論、退会があり減少もあるわ

けです。

今期R Iの会長の言葉で、50名以下のクラブは純増1名、50名以上は純増2名との事、又女性会員の純増として会員50名以下のクラブは少なくとも1名を、会員51名以上のクラブは少なくとも2名の純増を目標とさせて頂きたいとの事です。大分前にR Iの会長をされていたビチャイ・ラタクルさんの言葉に「ロータリーの基本に返ろう」「会員はその職種を代表する人、それが今、非常に薄れてきておるのではないか？職業の重視が大切だ」と申されたとの事です。又、歴代のR Iの会長の中には「ロータリーは慈善団体ではありません。発展途上国の援助が目的の団体でもありません。金集め、人集めが目的の団体でもありません。ロータリーの本質には、素晴らしい魅力がある。それを確かめ、再発見して欲しい」と申されたとの事です。

また、世界中で各クラブ4つのテスト言葉が書いてあり斉唱しますが、それを実際に実践しているか？は問題です。実践して下さいとの事です。そして、戦前のロータリアンは財界トップの人達もあだ名で呼び合う仲間で、知人ではなく友人の集まりだったと云う記録があるそうです。そして、ロータリアンは友情をとっても大切にしていたそうです。このロータリーの心は是非、受け継ぎたいものです。

ロータリーとは何か、100人のロータリアンに聞けば、100通りの答が返ってくるだろう。しかしもしロータリーが、より寛容で、より他の人の良さを認め、より他の人と親しく交わり、助け合うようにしてくれるなら、そして、人生の美しさと喜びを発散し伝えるようにしてくれるなら、それが我々の求めるロータリーのすべてである。それ以上ロータリーに何を求めるのであろうか、との事です。

ロータリーは、112年以上の歴史の中で100年もの間、一業種一人を通して来ました。ごく最近一業種5人まで良い、あるいは会員数の10%まで良いと云う事になった。そうすると一業種一人の原則はどこかに消えてしまいます。勿論クラブは自主性を持っていますから一業種一人、せめて二人か三人とかに留めておくべきではないかと思えますと申しています。或るロータリーの雑誌の中でも、もう少し各クラブが自主性を持たなきゃだめだ。R Iが右に旗を振ったら右へ向うと云う傾向が現在強

くなり過ぎている。ですからクラブの自主性、ロータリーとは何ぞやと云うのを踏まえた自主性、それが大切だと書かれていました。そしてロータリーの心と原点を、大切にしなければロータリーは衰退するとの事でした。まさに今、ロータリーは崖っぷちに立たされている。それに近づきつつあるとの事でした。世間ではライオンズクラブとどこが違うのだ。ライオンズクラブはまさに慈善事業を目的として結成された団体です。ロータリー112年の歴史の中で前半の60年外部活動はほとんどありませんでした。ただし、外部活動を強く望んだ人たちがいましたが受け入れられなかった。それでロータリーを脱退し、ライオンズクラブを創りました。ライオンズクラブはまさに奉仕活動を中心に据えた団体です。ロータリーはアイ・サーブ、ライオンズクラブはウィ・サーブと違います。

ですから実質、外部活動はロータリーではここ60年していなかったと云っても良いとの事です。いわゆる隠徳（イントク）の奉仕（人に知られないようにほどこす恩徳の思想）。

それが1960年代から変わり、1962年インターアクトができ、その延長でロータアクトが始まり、青少年交換が始まり、1985年にはポリオ根絶計画が始まった次第です。日本ではこの頃から米山記念奨学会が非常に大きくなったとの事です。2010年の規定審議会で、四大奉仕から青少年奉仕を加え、五大奉仕になりました。私は、ロータリーは素晴らしい魅力ある団体だと思っています。各界のそうそうたる方々がロータリーに入っておられ、とくに戦前のロータリーにはまさにビジネス界の有名人がロータリーに入っておられます。その人達が何に魅力を感じロータリーの会員になられたか、それはヴォケーションナルサービス職業奉仕との事でした。勿論友情あり民主的な運営もあります。しかしロータリーは異業種交流です。異業種の人たちが集まって話を聞き、自己研鑽、自己発展して行く、その中で時には立派な人とも知り合いになれる。

7月18日に亡くなられた東京銀座新ロータリークラブの日野厚先生は105歳でしたが、ご存知の通りロータリアンです。亡くなられたその日のNHKのその報道の中でお悔やみを申し上げた池袋ロータリークラブの室田明、京都の瀬戸内寂聴さん

も徳島南ロータリークラブの名誉会員です。

ロータリーの本質は網領にもあるように、慈善（ジゼン＝あわれみ助ける事）でなく、倫理性（リンリセイ＝人として守るべき事柄・人として正しい生き方・道徳）を大事にする団体です。そして、モールの高い団体です。

元タイの副首相のラタクルさんは、胸につけているロータリーのバッジに是非誇りを持って、人間にとって人類にとって良い事をする責任があると思って下さいとの事です。

東京ロータリークラブ初代会長の米山梅吉さんは、ロータリーの例会は修養（シュウヨウ＝学問をおさめ、人格を高めるよう努力する場所）であると云われたそうです。

是非、ロータリーを愛し、奉仕をモットーに素晴らしいロータリーライフを楽しみたいものです。

今週の担当 山田 富男

